

福祉と医療の 充実について



渡辺美智子議員

【質問】 子宮頸がん予防ワクチン及びヒブワクチン・小児肺炎球菌予防ワクチン接種の公費助成について。

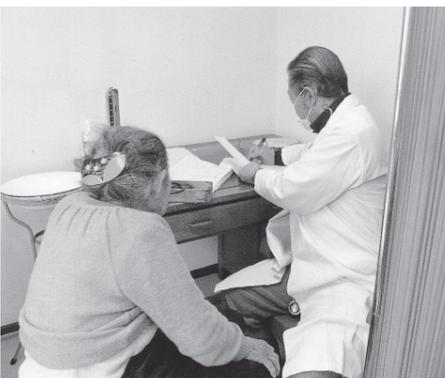
【市長】 国の補正で国が二分の一市町村が二分の一負担で実施できるように飯山市でも今進めている。

【質問】 どのワクチンも早期に実施して子どもの命を守っていくことが大切。子宮頸がんについては希望接種となるので、ワクチンの重要性を本人及び保護者に啓発して多くの方が受けられるように。

【部長】 子宮頸がんワクチンは飯山日赤で対応。ヒブワクチン等は協力医で実施。接種出来るのは2月頃になるのでは。啓発については学校保育園等と協力して周知していきたい。

【質問】 今7地区で無医村地区出張診療制度が行われていて助かっている声を聞く。今後の見通しは。

【部長】 これまでと交通事情が変わってきているので廃止の方向で区長と相談している。



出張診療の様子 「雪の日も安心、続けて!」の声

【部長】 交通の確保・菜の花バスを市の方でやっていく。

【質問】 タクシー券の発行について、高齢者が病院や買い物に行くときバス停まで歩くのに時間がかかる。また病院で手間取り乗遅れる時があり困っている。高齢者のタクシー券を発行してはどうか。是非取り組んでいる所を調べて検討を。

【部長】 飯山市は南北に長く、中間山地が多く高齢化が進んでいるのできめ細かな移動手段の確保が必要。取り組んでいる所を参考にしていきたい。

時代に即した 改革と実践を



高山恒夫議員

◇市の組織機構改革について

【質問】 まちづくり課、まち並整備係が新設された。新しい新幹線時代を見据えた時機の得た取組みと期待したい。今後の機構改革の予定は。

【市長】 新しい時代に職員の気づく意識や課題に立ち向かう意欲を引き出す組織機構を検討したい。



期待されるまちづくり課

◇地区活性化センターについて

【質問】 旧村単位に設置されたセンター機能は、地域との協働の視点も含め運営体制を見直すのではないか。

【市長】 市全体の課題推進と地区の活性化支援に資する機構として地域の人材活用も含めた問題提起として受け止めたい。

【教育委員長】 社会教育の重要性が高まる中、学ぶから実践に向け組織体制を活かしていきたい。

◇子育て支援組織の体制について

【質問】 教育委員会に福祉と教育の一体運営体制「子ども課」が設置されて5年が経過した。その成果と今後の課題は。

【教育長】 子育て支援が一つの課となり、連続的な発育段階で保育園と学校の連携が取れやすくなり相互理解が深まっている。福祉的視点や教育的視点の違いについてはさらに交流を通じて理解を深めたい。

◇飯山市保育園の現状について

【質問】 保育園は135人の職員体制だが正規職員率は35%である。クラス担当も含め子育て支援現場の改善が必要ではないか。

【市長】 保育士採用は計画的に進めたい。嘱託・臨時保育士の処遇改善に努めたい。

道路行政について



上松永林議員

◇道路行政について

【質問】 市道の一部に個人名義の箇所があるのではないか。

【答弁】 予算の範囲で登記作業を進めている。

◇まちづくりについて

【質問】 市長の言う「民間と連携したソフトを磨く」の説明を。

【答弁】 都市計画事業の近代化はどこでも進めている。デザイン、サービス、おもてなし等に飯山らしい、また来てみたいまちをつくるには市民の皆様の協力なくしては出来ない。

◇過疎地域自立促進計画について

【質問】 城南中学校は移転ありきではなく、白紙の状態では整備計画を議論すべきでは。

【答弁】 選択肢は現在地か移転かのどちらか。各界、各層の多くの皆様の意見を聞いて進める。

【質問】 飯山城跡の整備事業は途中で二転三転することなく方針を明確にして実行を。

【答弁】 整備計画はこれから。専門的知識をお持ちの方や、広く市民の意見を聞いて進める。



城南中学校



飯山城跡

政治姿勢と 都市計画について



渋川芳三議員

◇これからの飯山市の在り方について

【質問】 人口減少と高齢化の進展という難しい時代の飯山市の在り方をどのようにしていかうと考えているのか。

【市長】 飯山市は高齢化率が30%で、7000人超の人が65歳以上となっている。高齢者に対する健康増進対策をしっかりと進めていく。また、若者定住が大事な課題と考えており、仕事の場の確保にも取り組む。

◇都市計画区域の見直し方針について

【質問】 今後飯山市全体の都市計画区域の見直しを行うのか。

【市長】 都市計画区域を秋津地区以外に拡げる考えは、現時点では持っていない。

【質問】 なぜこの時期に都市計画区域の見直しを行うのか。

【部長】 平成22年6月の市議会でも、静間地籍を都市計画区域に取り込んで計画的な整備を図る地域と位置付けた国土利用計画について議決をもらった。新幹線開業まで



静間地籍遠景